

川俣町

社協だより

れいわ
令和4年

10月1日

発行

No. 122

誰もが笑顔で

元気に暮らせるまちづくり



野菜市場開催しました!



新鮮な野菜や花が
たくさん並びました

- 野菜市場開催 ①
- 赤い羽根共同募金について ②
- 災害ボランティア講座・Jr.ボランティア ③
- 生活支援コーディネーター通信 ④
- すみよし保育園紹介・事業報告 ⑤
- 寄附報告・お知らせ・職員募集・居宅介護支援事業所紹介 ⑥

じぶんの町を良くするしくみ。

10月1日～3月31日

赤い羽根共同募金に ご協力お願いします



10月1日より「赤い羽根共同募金」運動が全国一斉に始まりました。
共同募金は誰でもできるボランティアです。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

さまざまな
募金方法
があります

戸別募金：各世帯からのご協力

学校募金：町内の学校からのご協力

窓口募金：公共施設、町内商店街等に募金箱設置

街頭募金：町内各所、街頭での呼びかけ

職域募金：行政や企業からのご協力

戸別募金として、

1世帯につき **600円**

(赤い羽根400円、歳末200円)

※10月から実施しますので、
各世帯からのご協力をお願いいたします。

令和4年度目標額 **2,800,000円**

赤い羽根共同募金 1,760,000円 歳末たすけあい募金 1,040,000円

「赤い羽根共同募金」募金箱を町内に設置しています

町内の商店や公共施設等のご協力のもと募金箱を設置しています。

「赤い羽根共同募金」は自分の町をよくするしくみです。たくさんの方々に「赤い羽根共同募金」を知っていただきご協力をお願いいたします。



10月8日にJr.ボランティアによる街頭募金実施予定

10月8日(土)、Jr.ボランティア講座へ参加の子供たちによる街頭募金活動を実施する予定となっております。子供たちは街頭募金活動の前に「赤い羽根共同募金」について学習し、その後募金活動を行います。皆さんからのご協力をお願いいたします。



地域で集めた募金は地域で使われます

- ◇ボランティア活動の普及啓発
- ◇高齢者の生きがい支援
- ◇地域の防災事業
- ◇被災者支援
- ◇町内の要援護世帯への支援
- ◇歳末たすけあい見舞金贈呈事業など



R3年度Jr.ボランティア体験プログラム



R3年地域防災体験会

皆さんからご協力いただいた募金の約6割は川俣町の地域福祉活動に役立てられています。(残り約4割は、全国の福祉活動などで活用されています。)



災害ボランティア講座を開催しました

令和4年9月1日(休)、川俣町老人福祉センター「いきいき荘」にてAARJapan（認定NPO法人難民を助ける会）主催で災害ボランティア講座「国際基準と熊本地震被災者から学ぶ、被災者支援のヒント」研修を感染症対策を徹底して開催しました。今回は、東日本大震災や、熊本地震で支援活動に従事した特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームの斎藤真樹様を講師にお招きして、TPO（時間と場所と場合）に合った質の高い支援を関係者と連携しながら提供できる知識を、グループワークを通して学びました。



福島青年会議所、川俣ロータリークラブ、川俣ライオンズクラブ、川俣町役場の方々にもご参加いただき、災害時にどのような連携を取って行くことができるか等グループワークを通して話し合いを行うことができ、今後に繋がる研修となりました。

川俣Jr.ボランティア講座を開催しています

福祉に関する体験を行うことで福祉やボランティアへ関心を持つ「きっかけ」をつくるため、川俣Jr.ボランティア講座を開催しております。第1回目はコロナウイルス感染拡大防止の為、中止とさせていただきますが、第2回目は感染対策を徹底したうえで開催することができました。

第2回目 放射線教育

9月10日(土)、第2回川俣Jr.ボランティア体験プログラム「放射線教育」を開催しました。まずとんやの郷にて山木屋で採れた小麦の放射線量を計測しながら、放射線と山木屋産の食材の安全について学びました。その後山木屋公民館で山木屋産の小麦と野菜を使用した、ピザ作りを行いました。多くの方々にご協力いただき、開催することができました。ありがとうございました。



川俣町役場の職員が講師となり、放射線と山木屋産食材の安全について学びました。



山木屋公民館、吉村主事にピザ窯を組み立てていただき、ピザ窯への火入れ式を行いました。



川俣町でパン教室を行っている持田弘恵様に、ピザ作りを教えてくださいました。山木屋でとれた小麦はヤマキヤダーチャの酒井茉莉様より、野菜は山木屋の大内俊裕様よりご提供いただきました。



生活支援コーディネーター通信

「新しい生活様式」

を取り入れて、サロンや活動に参加しましょう。

マスク着用を



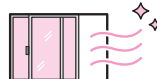
実施しています

消毒を



おこなっています

換気を



おこなっています

手洗いを



実施しています

手指の消毒に



ご協力ください

しっかり感染予防をしながら活動しています!

「コロナ禍」でも集まるきっかけを作り、元気な姿を見て安心して帰って行きます。



ポーセラーツ



ふまねつと運動



防災学習

「皆さんが住んでいる地域はどんな地域ですか？」

元気なおじいちゃん、おばあちゃん、頑張っているお父さん、お母さん、学生の皆さん、自分の地域の事を少人数で、「お話会」をしてみませんか？

下記担当まで皆さんの地域の事を教えてください。何人でも大丈夫です。連絡をお待ちしています。

1. 楽しい事
2. 懐かしい事
3. 困っている事
4. 教えたい事
5. その他何か知りたい事



すみよし保育園活動紹介



すみよし保育園では、元気いっぱい子ども達がいろいろな行事や遊びを通して、たくさんの体験活動を行っています。その中の一部をご紹介します。

4月 交通安全教室



5月 遠足(中央公園)



6月 幼稚園保育園3園交流会



7月 おまつりごっこ



6月・7月・8月 プール遊び



8月 スイカ割り



地域ふれあいお楽しみ会を開催しました

町内の高齢者を対象とした「地域ふれあいお楽しみ会」を開催しました。この事業は4回の開催を予定しており、そのうち2回を下記のとおり「いきいき荘」で開催しました。

第1回

令和4年8月8日(月)

フラワーアレンジメント体験として、講師に㈱smile farmの谷口豪樹氏をお迎えし、色とりどりの花を自分なりにアレンジしながら楽しんで活けることができました。

参加者がお帰りの際、AARジャパン・生活支援コーディネーター・生活支援相談員が手作りしたお弁当を持ち帰っていただきました。



第2回

令和4年9月5日(月)

物づくり体験(簡単アロマづくり)として、講師に大槻とし子氏をお迎えし、アロマスプレーを作成しました。参加者の皆さんは、ラベンダーやオレンジ、ペパーミントなどの香りがするオイルを配合し、自分だけのアロマスプレーを作成し、大変喜んでいました。

第1回と同じく、参加者にはお帰りの際にお弁当を持ち帰っていただきました。

今後第3回を令和4年10月31日(月)、第4回を令和4年12月19日(月)に予定していますので、皆様のご参加をお待ちしております。

ご寄附
ありがとうございます

次の方から多大なるご寄附をいただきました。厚く御礼申し上げます。
また、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

一般寄附

▽常泉寺窯 川俣陶芸会

講師 深沼 亮一様

▽常泉寺窯

川俣陶芸会様

(他、匿名二件)



▷ 常泉寺窯 川俣陶芸会様



故人の遺志による寄附

- ▽鶴 沢 若林 謙一様 (故 登喜 様)
- ▽山木 屋 廣野 一様 (故 美代枝 様)
- ▽鶴 沢 渡辺 善吉様 (故 善三 様)
- ▽新中 町 紺野 雅浩様 (故 浩介 様)

登録ヘルパー募集

弁護士による無料相談会

法律に関わる相談を福島県弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。ぜひご利用ください。なお、事前予約が必要です。



- 【日時】 令和4年11月16日(水) 午前9時00分～11時30分
 - 【場所】 川俣町老人福祉センター「いきいき荘」 川俣町字川原田19-2
 - 【受付】 電話若しくは申込書で申込みをしてください。(11月11日(金)締切) いきいき荘 ☎565-3761
 - 【定員】 5名 (定員に達し次第受付は終了します)
 - 【費用】 無料
- ※新型コロナウイルス感染症予防対策として、対面での相談ではなく、相談者はいきいき荘に来所し、電話で弁護士と相談になります。

- 応募資格 介護職員初任者研修終了 (旧：ホームヘルパー2級) 以上 普通自動車免許 (AT限定可)
- 勤務時間 7:00～19:00の間で1時間以上の勤務
- 賃 金 (時間単価) 家事援助1,100円、身体介護1,600円 移動費500円 交通費30円/km、処遇改善手当
- 申込方法 履歴書、資格書の写しを川俣町社会福祉協議会へ提出してください。(受付時間 平日8:30～17:00)
- 問合せ先 川俣町社会福祉協議会 ☎024-565-3761

居宅介護支援事業について

私達ケアマネージャーは、利用者や家族が心地よい空間を目指し日々相談業務に努めています。町民の皆さん、介護をしていくなかで困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。要介護者、家族の困りごとをケアマネージャーが解決する手だてを一緒に検討していきます。



私たちに
ご相談ください



ケアマネージャーの役割

要介護者の、心身の状況に応じてサービスを利用し住み慣れた地域で自分らしい生活が送られるように介護保険サービス、社会保障制度、社会資源を活用して自分にあった生活が送れるようお手伝いをします。

連絡先 ☎565-3795 (居宅介護支援事業所)